

## IV 酸性雨モニタリング調査委託事業

(実施期間：平成15年度～ 予算区分：国10/10 担当：山増成久)

### 1 目的

環境省の「越境大気汚染・酸性雨長期モニタリング計画」に基づき、日本の代表的な森林における土壌及び森林のベースラインデータの確立及び酸性雨による生態系への影響を早期に把握するため、森林植生モニタリング（森林総合調査・樹木衰退度調査）を実施する。

### 2 実施概要

2.1 場所：大山町庄司ヶ滝付近（大山隠岐国立公園内）

2.2 方法

半径 17.85m の円プロット(面積 1000 m<sup>2</sup>)を設定した調査対象林分において、上層木 15 本を対象に「土壌・植生モニタリング手引書」により樹木衰退度調査を行った。プロットの中心から東西南北に 12m 離れた地点において樹冠の定点撮影（写真2）。今年度よりドローンによる空中写真撮影（写真1）を行った。調査結果は環境省に提出した。

表 樹木衰退度調査表

### 3 結果

優勢木のブナ 1 本の上部に枯れを確認、雪害か風害によるものと推測される。

調査地点名： 大山隠岐国立公園  
調査年月日： 2020年8月26日 10月26日  
調査実施機関： 鳥取県林業試験場  
調査実施者名： 山増 成久

表 樹木衰退度調査表

樹体番号 (樹木調査番号)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
方位(E, S or N)	E	E	W	W	S	S	S	S	N	N	S	S	S	S	N	N	W	W	E
方位角	119	139	272	291	190	191	12	220	333	177	224	325	312	293	167				
樹種名(和名)	ハナヅクワカエデ	ブナ	キハダ	ツツカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	ブナ	ブナ	スズキナシ	ウツクシカエデ	ウツクシカエデ	ウツクシカエデ	ウツクシカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	ブナ	ウツクシカエデ
(学名)記入しにくい場合は別表でも良い	<i>Acer japonicum</i>	<i>Fagus crenata</i>	<i>Castanopsis coccinea</i>	<i>Acer nipponicum</i>	<i>Fagus crenata</i>	<i>Saxifraga aizoides</i>	<i>Pyrus berylla</i>	<i>Acer sp.</i>	<i>Fagus crenata</i>	<i>Pyrus berylla</i>									
相対的樹高		+				+													
樹高(m)	9.5	25.1	20.0	17.5	26.0	16.3	16.3	12.6	15.8	14.4	22.5	19.7	26.5	16.3	13.6				
胸高直径(cm)	27.3	88.9	37.0	28.0	82.0	41.9	51.4	30.7	32.0	27.0	64.2	53.5	86.0	57.2	33.0				
樹勢	1	2							1		1	1	1	1	1				1
樹形	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1				1
枝の生長量	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1				1
樹冠の枯損		2																	
葉の黄変																			
葉の変形度																			
葉の大きさ																			
葉色																			
葉の障害状況																			
ダメージクラス																			

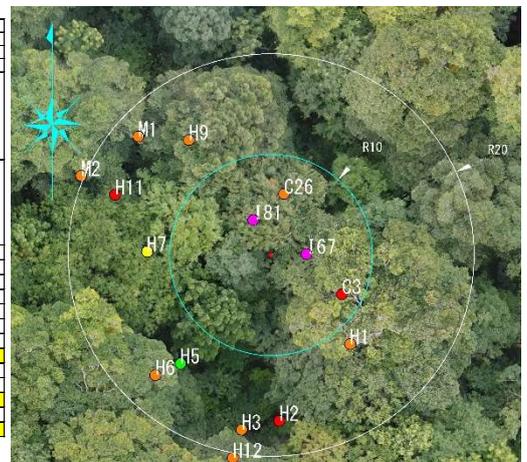


写真1 調査プロット空中写真



東

西

南

北

写真2 樹冠の写真

樹木衰退の原因推定  
 №1 №3ブナによる被圧  
 №3 上方二股の一方が枯れている。(雪害?風害?) 根元には害虫の穿孔痕は確認できず  
 №12 上層木による被圧  
 №13 上層木による被圧  
 №14 上層木による被圧 幹曲がりが大きいため雪害に弱い